

京丹後市庁舎増築棟等整備事業 働き方改革の推進に向けフリーアドレスを実証 ～業務の効率化や職員の連携強化により市民サービスの向上を目指します～

令和5年11月22日
京丹後市

京丹後市では、市役所峰山庁舎前駐車場に令和6年度着工予定の増築棟の新築をはじめ、峰山庁舎及び大宮庁舎の改修工事を進めています。多様化・複雑化する市民サービスを限られた職員数で維持・向上していくうえでは、組織力の向上が必要不可欠であるため、その時々業務に適した場所を自分で選んで働くワークスタイル「ABW」が可能な空間を増築棟等では整備し、職員間の連携強化を図ります。建物整備に先立ち、峰山庁舎2階の一部部署でABWに対応したオフィス環境を整備し、新しい働き方に対応するオフィスの実証を11月6日（月）から開始しました。実証の結果を増築棟等の整備に反映していきます。

【ABW（Activity Based Working）とは】

その時々業務に最も適した時間と場所を選択して働くワークスタイルのことです。これまでは働く場所がほぼ自席と会議室に限られた固定的な働き方であったものを、業務内容に応じて様々なスペースの中から最適な場所や席を自律的に選択する働き方に変え、業務の効率化や生産性を高めていくものです。

◆ 新しく導入した働き方等について

＜対象部署＞ 政策企画課・ふるさと応援推進課・秘書広報広聴課・総務課

＜フリーアドレスの導入＞

- ノートPC等のデジタルデバイスを活用し、場所や席の選択ができるフリーアドレスを導入しました。一部の部署は執務に影響しない場所で執務します。

＜新しい働き方ABWの導入＞

- 業務に適した場所や席が選択できるように集中席や打合せ席、コミュニケーションスペース、様々な形の執務席を設置しました。異なる形や色の家具を設置し空間の雰囲気を変えることで、職員が席を替えて異なる職員と話す機会を創出し、新たなアイデアの創発や職員間の連携を強化していきます。

＜マグネットエリアの設置（消耗品の一括管理）＞

- 今まで課ごとに管理していた文房具等の消耗品をフロア全体での管理に変えて、一か所にまとめて配置することで、職員間の接点の創出や消耗品費の予算縮減等の効果が期待されます。

お問い合わせ先

京丹後市役所市長公室 政策企画課 都市・地域拠点整備推進室（担当：楊川^{やながわ}）
電話：0772-69-0120 メール：kikaku@city.kyotango.lg.jp

◆整備後のフロア写真

(1) 政策企画課・ふるさと応援推進課側フロア



(2) 秘書広報広聴課・総務課側フロア



(3) 様々な形の執務席 (左：ソファ席 中央：大型円形席 右：円形や三角形席)



(4) その他 (左：マグネットエリア 中央・右：打合せ席)

